

## 1. 策定目的

- 東京都中央卸売市場食肉市場（以下「食肉市場」）は、食肉流通の基幹インフラとして今後もその機能を十分に発揮することが必要である。
- 一方で、食肉市場の年別取扱量は減少傾向にある。

⇒経営戦略的な視点を持った市場運営の確保のため、経営展望を策定

## 2. 策定フロー

### 1. 市場の外部環境・内部環境に係る評価

- 各種統計データや文献等に基づき、食肉市場を取り巻く環境を評価

### 2. アンケート・ヒアリング調査

- 産地・実需者や市場関係者に対し、アンケート・ヒアリングを実施

### 3. 経営展望の作成

1, 2をもとに食肉市場の現状を正確に把握した上で、基本戦略の方向性を定めた「食肉市場経営展望」を取りまとめ

## 3. 調査概要

### ○アンケート概要

- 【対象者】生産者及び実需者（卸売・小売等）
- 【調査方法】郵送にて実施
- 【回答総数】107票（回収率約40.8%）

### ○ヒアリング調査概要

- 【対象者】生産者4社、実需者2社、場内事業者8団体
- 【調査方法】対面または電話にて実施

### ○主な要望・意見

- ・輸出や多様なニーズへの対応を見据えた施設の整備・更新（衛生管理の一層の強化、カット場の整備、等）
- ・場内事業者の作業負荷の軽減（受入頭数の平準化、柔軟なと畜の実施、等）
- ・せり取引による相場リスクの低減（相対取引の導入、等）
- ・食肉市場を経由した食肉の品質保証とPR（食肉市場の肉を取り扱う飲食店の開設、等）

## 4. 「2・3」を踏まえた食肉市場のSWOT分析

### <強み (Strength) >

- 生産者と二人三脚によるブランド育成力
- 多数の買参加者が参加する購買力
- せり取引による相場形成効果
- 多彩なブランド・等級が揃う集荷力
- 市場の立地の優位性
- 副生物に対する高い処理能力

### <弱み (Weakness) >

- 相対取引ニーズの取りこぼし
- 輸出に対する対応の遅れ
- 非効率な生体車の受入体制
- 多彩な品種・等級・量を集荷しているが、まだ取りこぼしているニーズがある
- 部分肉の調達ができない

### <機会 (Opportunity) >

- 食肉需要の拡大
- 市場法改正による市場経営の裁量の拡大
- 農林水産省による海外輸出の強化
- 動物福祉への関心の高まり
- 次世代通信規格の普及

### <脅威 (Threat) >

- 外食需要・インバウンド需要の蒸発
- 海外からの輸入増加
- 輸出にも対応できる食肉加工センターが全国各地に整備
- 代替肉の登場

## 5. 基本戦略の方向性

### 強み×機会＝積極的戦略

1

集荷するブランド・品質・量のさらなる拡充  
(生産者と連携したブランド育成、と畜の柔軟な対応、など)

### 弱み×機会＝改善戦略

2

効率的な運営に向けた施設整備  
(施設の整備更新、輸出に対応した衛生の高度化、など)

### 強み×脅威＝差別化戦略

3

「芝浦の肉」のプロモーション  
(アンテナショップ・飲食店の開設、など)

### 弱み×脅威＝防御戦略

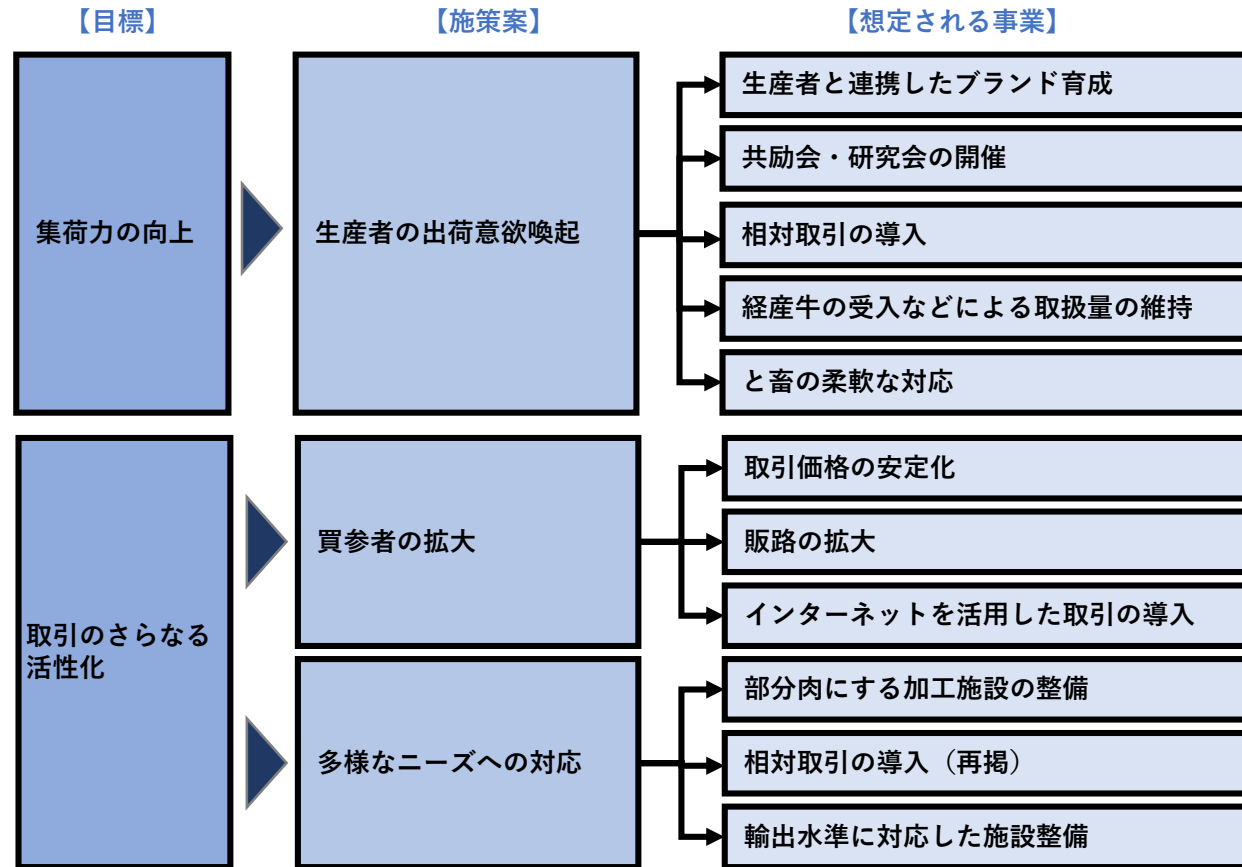
4

輸出需要及び多様な取引需要への対応  
(輸出・部分肉加工への対応、相対取引の導入、など)

## 6. 基本戦略の方向性に基づく施策案の体系

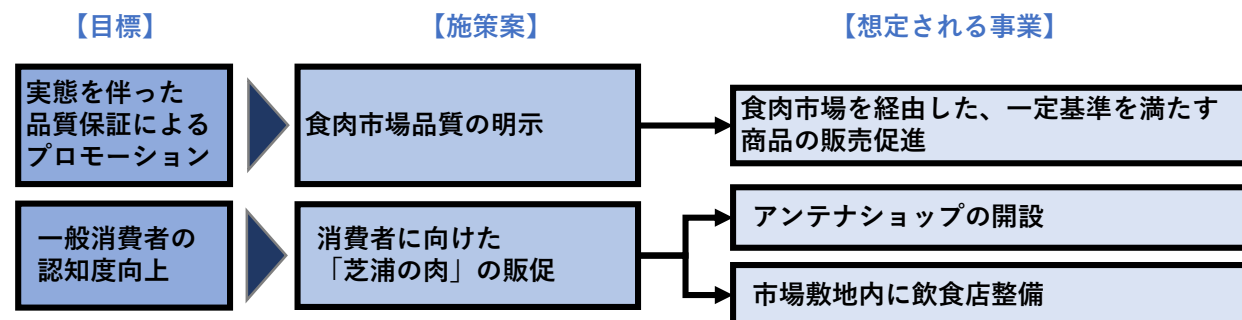
### (1) 積極戦略の方向性：集荷するブランド・品質・量のさらなる拡充

食肉市場の強みの源泉は集荷力であり、後述する他の戦略の中で最も重要なのが、集荷力の維持・向上である。市場の生命線である集荷力を再び強化し、多彩なブランドと品質の牛・豚が常に安定的に供給され、買参者はその中からよりすぐりの品を選ぶ、活気ある市場を取り戻す必要がある。



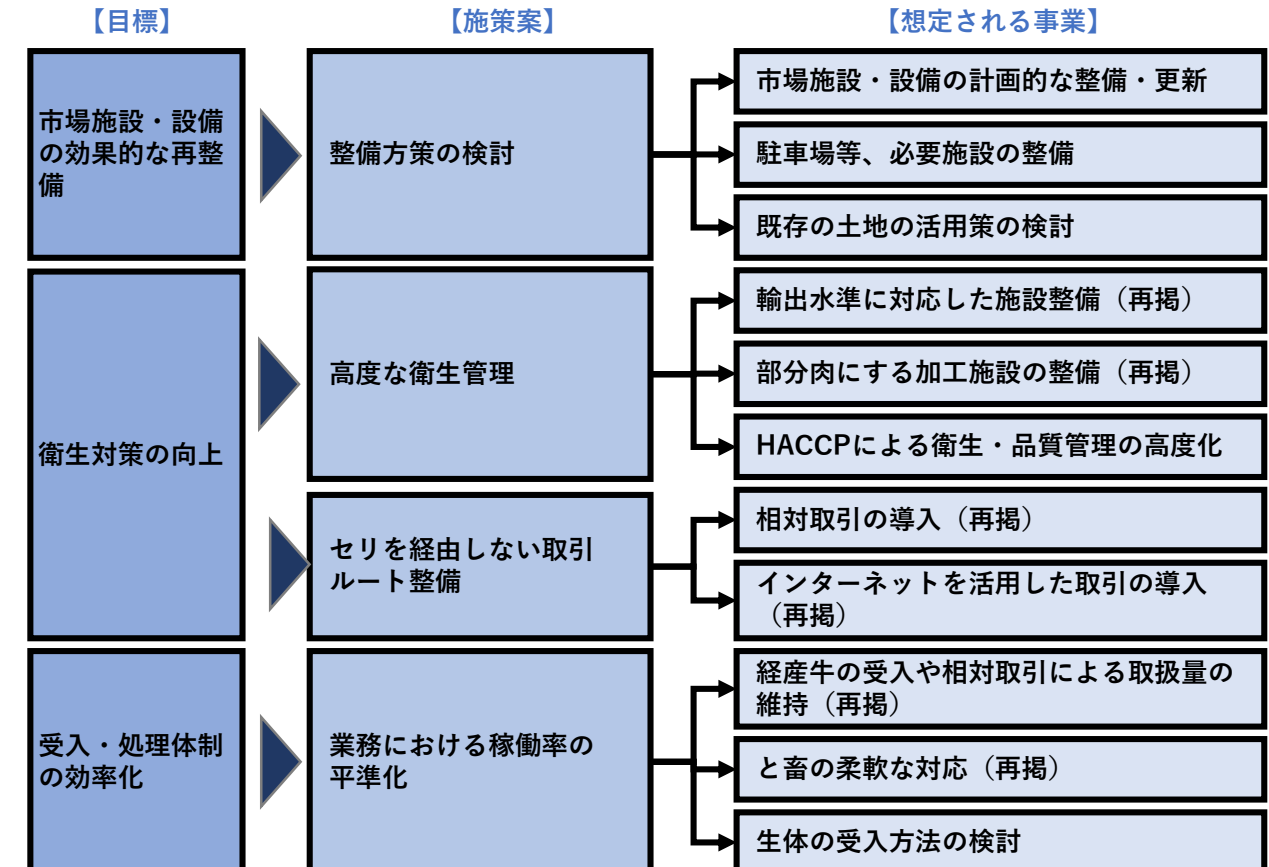
### (3) 差別化戦略の方向性：「芝浦の肉」のプロモーション

「食肉市場を経由すること」に無形の付加価値を生み出し、それを可視化して販売促進につなげたい。品質を担保する施設体制とセットにより、品質という実態を伴ったプロモーションを展開する。



### (2) 改善戦略の方向性：効率的な運営に向けた施設整備

輸出対応や付随する衛生管理水準の更新は、すでに全国各地の市場・食肉加工センターに大きく遅れをとったところからのスタートであり、速やかに着手が必要である。作業環境の効率化にむけて施設改修を行い、合理的な施設運用をめざす。



### (4) 防御戦略の方向性：輸出需要への対応及び取引方法の多様化

他市場等が行っていて食肉市場が遅れている輸出需要への対応と、相対取引や部分肉への対応といった多様なニーズへの対応が代表的な対策になる。

